

平成26年度 市役所の組織・機構の改編

市民の皆様がさらなる幸せを実感いただける「生活感幸」を加速させ、予算編成の基本方針や4つの重点テーマを着実に推し進めるため、市役所の組織・機構を見直し、体制を整えました。
※組織図は改編を行った主な組織について掲載しています。

組織・機構見直しの主な内容

1 市長直轄組織

危機管理課にセーフコミュニティ推進室を新設

WHO(世界保健機構)が提唱する「事故やけがは予防できる」という考えに基づくセーフコミュニティの取り組みを充実させるため、危機管理課内にセーフコミュニティ推進室を新設しました。なお、安心安全係は廃止し、その業務を引き継ぎました。

2 健康福祉部

生活支援室を新設

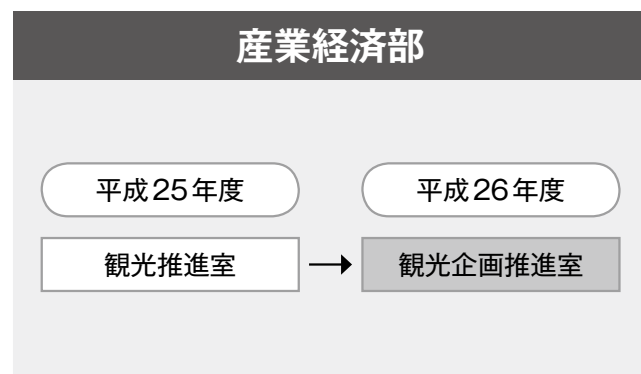
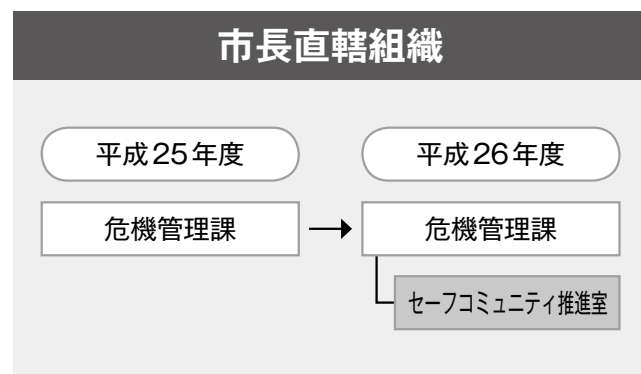
生活困窮者をめぐる問題が深刻化していることから、問題を抱える方に対する生活や就労の支援を主とした相談窓口として生活支援室を新設しました。

発達支援課を新設

発達支援体制の充実を図るため、自立支援課の発達支援室と学校教育課の教育相談に関わる機能を統合し、一元的に対応する発達支援課を新設しました。

問い合わせ
職員課 人事係
☎65-0669 / ☎63-4561

市の組織・機構の主な改編



自立支援課を障がい福祉課に名称変更

発達支援室の独立により、自立支援課の業務内容をわかりやすく示すため、障がい福祉課に名称変更しました。

3 産業経済部

観光推進室を観光企画推進室に名称変更

更なる誘客を図るため、現存する資源の活用と合わせ、新たなシステムや仕掛けづくりに重点的に取り組むため、観光推進室を観光企画推進室に名称変更しました。

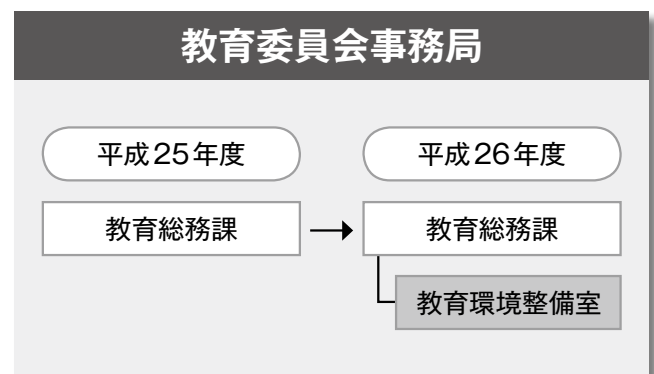
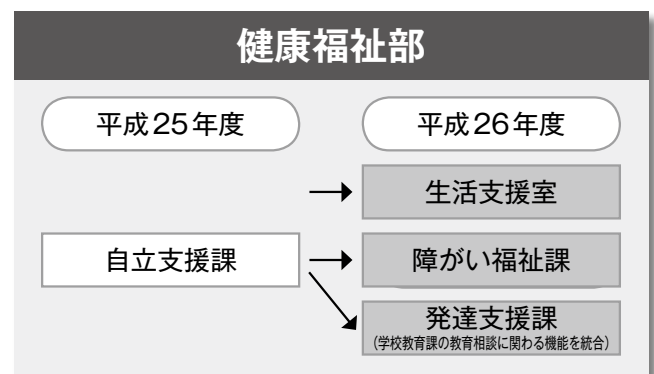
4 教育委員会事務局

教育総務課に教育環境整備室を新設

今後の小中学校・幼稚園保育園のあり方など、最適な教育環境について調査・研究を進めるため、教育総務課内に教育環境整備室を新設しました。

人材育成

組織機構の見直しと併せて、県や他の自治体への派遣研修や人事交流を引き続き実施し、市の将来を担う人材の育成にも積極的に取り組んでいます。



第1期

であい・こうか八景 フォトコンテスト

入賞作品決定

市では、「であい・こうか八景」をテーマとしたフォトコンテストを実施しています。第1期として昨年10月から1月まで募集を行い、市内外から44作品の応募がありました。3月4日に行われた審査会で、甲賀市政クラブの報道機関9社による審査の結果、7点の入賞作品が決定しました。これらの作品は、今後の市のPRに活用させていただきます。
受賞者は次の皆さんです。(敬称略)

最優秀賞



「夏の思い出」
長谷川 悟 (栗東市)

【審査員コメント】

審査を終えたびわ湖放送の宮内さんは、「どの作品も作者の風景に対する愛着が伝わるものばかり。また、風景だけでなく賑わいも写っており、改めて甲賀市の魅力を知ることができた」と話していました。

優秀賞



「たぬきがいっぱい!」 滝野 広樹 (水口町)



「ローカル列車が行く」 東 和次 (水口町)

入選

- 「春の野洲川」 富本 武且 (水口町)
- 「燃える紅葉」 奥村 和弘 (甲賀町)
- 「厳寒の朝」 長谷川 悟 (栗東市)
- 「夕陽を浴びて」 中野 滋孝 (甲南町)

第2期であい・こうか八景 フォトコンテスト 作品募集中

●応募締切/5月30日(金)
※応募要項など詳しくは市役所庁舎並びに市内23の地域市民センターに設置しているチラシまたは、市ホームページをご覧ください

問い合わせ
広報課
☎65-0675 / ☎63-4619

油日地域市民センターが移転します

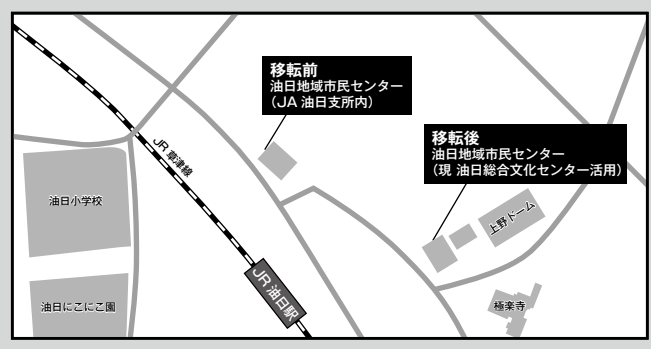
平成26年4月1日より、油日地域市民センターが移転します。

新住所

甲賀町上野2416番地
油日コミュニティセンター内(旧油日総合文化センター)

旧住所

甲賀町上野1151番地
JAこうか油日支所内



問い合わせ
油日地域市民センター
☎88-8130 / ☎88-8131